

受診相談センターを介さずPCR検査ができます。直接パソコンやスマートフォンで予約してください。

対象 ①～④をすべて満たす方

- ①大阪市民で、12才以上65才未満の方
- ②飲食店等(市外含む)の利用者や従事者等で感染の不安がある方
- ③ご自身で、検査会場に来ることができる方
- ④ご自身で、だ液、鼻腔ぬぐい液の検体採取ができる方

PCR検査予約システム▶▶



よくある質問

■職場の従業員が陽性になりました。どうすればいいですか？

- 感染者が触ったと考えられる部分(ドアノブ・取っ手・いす等)の消毒作業
 - 感染者の職場で接触があった方の確認や、氏名等の情報収集
(患者への聞き取り調査の結果、保健所または保健福祉センターから職場調査のご協力をお願いすることがあります。)
- ※会社への連絡は時間がかかる場合があります。

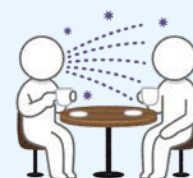
詳細はこちら▶▶



■濃厚接触者の定義は何ですか？

発症2日前～現在(聞き取り時)までの間に①～③のいずれかの状況にあった方

- ①患者と同居、あるいは長時間の接触(車内など)があった方
 - ②適切な感染防護なしに患者を診察した医師等
 - ③患者と約1メートルの距離で、必要な感染予防なしで15分以上接触があった方
- ※接触状況により総合的に判断します。



■いつから外出したり仕事に行けますか？

- 患者本人**：症状が出た日から10日経過かつ症状軽快後72時間が経過した時点
症状がない場合は、検体採取から10日経過した時点
- 濃厚接触者と判断された方**：陽性者との最終接触日の翌日から14日経過時点

新型コロナウイルスに感染した方のお話

自宅療養の後、ホテル療養をされた方からご自身の体験談をいただきました。

▶ 体調の変化について教えてください。



最初は熱はなく頭痛だけでした。普段から頭痛持ちなので、いつものことだと思っていたのですが、2日後に熱が38.1度まで上がりました。今思えば、普段感じたことがない頭痛だったので、**少しの体調の変化でも注意しなければならない**と思いました。



▶ 療養中の気持ちの変化について教えてください。



職場には申し訳ないという思いがありました。家族は結果的に陰性でしたが、2週間の健康観察中は家族も発症しないか不安だったこともあり、**精神的な疲労も大きかった**です。一方で、ホテル療養中は症状も治まり、家族から隔離されている安心感がありました。また、食事もう意されて、**スタッフの方の対応も丁寧で、感謝の気持ちでいっぱい**でした。

▶ 感染拡大防止のためのメッセージ



体調を崩す前は、仕事が忙しく、生活リズムが崩れていました。普段から睡眠や食事などの**規則的な生活習慣は大切**だと改めて感じました。また、**少しでも体調が悪く感じたら、仕事を休んだり予定を変更したりして、すぐにかかりつけ医に相談**するか、なければ**近くの医療機関を受診**してほしいと思います。

※20代女性の体験談で、症状には個人差があります。